



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和7年2月19日（水） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
産業技術総合センター	繊維・紙業部	神山 林	代表 0575-22-0147 FAX 0575-24-6976

美濃和紙製紙糸に羊毛繊維を抄き込む技術を開発 試作した繊維製品を展示会にて初披露

岐阜県産業技術総合センターでは、「モノづくり産業の総合的な研究開発・技術支援拠点」としての役割を果たすため、機械・金属・化学をはじめ、地域産業に係る技術支援、技術開発に取り組んでいます。

このたび、美濃和紙製の紙糸の中に羊毛繊維を高濃度で抄き込む技術を県内繊維関連企業3社と共同で開発することに成功し、この技術を利用して試作した紙糸繊維製品を、下記の展示会で初披露しますのでお知らせします。

記

展示会名：第22回 JAPAN YARN FAIR & THE BISHU ～糸と尾州の総合展～

会 期：令和7年3月5日（水）、6日（木） 10：00～17：00

会 場：いちい信金アリーナ（一宮市総合体育館）
（愛知県一宮市光明寺字白山前20番地）

入 場：無料

展示場所：カワボウ繊維株式会社ブース内（番号：紡－12）

【開発等の概要】

- 岐阜県産業技術総合センターでは、美濃和紙を撚って糸にした紙糸の高機能化に取り組んでいます。
- 紙布は軽量で人気がある一方、手触りが硬い、保温性が低いといった課題がありました。
- そこで、県内繊維関連企業との共同研究により手触りが柔らかく、保温性が高い羊毛繊維^{※1}に着目し、羊毛繊維をこれまでにない最大40%と高い割合で抄き込んだ紙糸を作る技術の開発に成功^{※2}しました。
- この紙糸で作製した紙布は、従来の和紙100%の紙布と比較して、手触りが柔らかく、保温性に優れ、また吸湿性にも優れており、新たな紙布として期待されます。



展示する製品の一例

- ・この紙布を使用して試作したカットソーなどの製品を、開発成果として広くPRするため、今回の展示会に初出展します。

※1 羊毛繊維は、羊の毛から作られる天然素材であり、県内では羽島市周辺を含む「尾州産地」は日本最大の毛織物の産地となっています。

※2 羊毛繊維と紙原料は水中で混ざりにくいため、均一な紙を作製することが困難でしたが、カワボウ繊維株式会社（岐阜市）、大福製紙株式会社（美濃市）、株式会社東洋繊維（関市）と共同で、羊毛の均一分散技術と製紙技術、さらに紙糸の生産技術を最適化することで、羊毛繊維の割合を高めることができました。

【展示会の概要】

- ・尾州産地で毎年開催されている展示会で、糸の展示会としては国内最大規模を誇ります。
- ・機能性や意匠性に富んだ高付加価値の糸を、尾州産地を中心とした繊維素材メーカーに売り込む貴重な機会となっています。
- ・第22回目となる今回は、国内の紡績メーカー、繊維関連企業他から、42社・3団体・1大学の出展が予定されており、多くの関係者の参加を見込んでいます。